

目標設定シート

(2009年度)

部局と評価項目・要素

対象部局	社会学部
大項目	9 教育研究等環境
中項目	
小項目	9.0.4 教育研究を支援する環境や条件は適切に整備されているか。
要素	教育課程の特徴、学生数、教育方法等に応じた施設・設備の整備 ティーチング・アシスタント（TA）・リサーチ・アシスタント（RA）・技術スタッフなど教育研究支援体制の整備 教員の研究費・研究室および研究専念時間の確保
小項目	9.0.5 研究倫理を遵守するために必要な措置をとっているか。
要素	研究倫理に関する学内規程の整備状況 研究倫理に関する学内審査機関の設置・運営の適切性

○2009年度からの目標

1. 学生のための社会調査・研究および社会心理実験スペースを増設する
2. すべての大人数講義に、TA・LA・SAなどの授業補助者を導入する制度を検討し、全学的に提案する
3. 共同研究室の機能を学部教育中心に再構築する

○指標

1. 社会調査・研究スペースの新設、社会心理実験スペースの新設
2. TA・LA・SA制度の再構築に向けた提案
3. 学部学生における共同研究室の認知および利用者数の向上